

自主防災会向け

ボウサイマンZ

防災リーダー応援隊長  
ハッシーくん →

# ボウサイ通信

第30号

令和7年2月号

発行：豊橋市防災危機管理課

電話：51-3126

## 防災の備蓄問題

# 食料



# トイレ

## どっちが重要?



地震が発生したときに身を守る行動はとれますか？

家の中でも、リビング・キッチン・トイレ・風呂・寝ている時。

ビルの高層階・地下街・仕事中・自動車運転中・旅行などの出掛けた先。

地震で揺れている最中に“こわいっ”って身をかがめた次に、命を守る行動は判断できるのか。揺れが収まったら、何をしなくちゃいけないか、この後の生活を考えられるのか。

2024年1月1日に発生した「能登半島地震」では1.5次避難所、孤立集落、災害関連死といった被災者の実態が報道で伝えられました。

豊橋市に住む私たちは、その姿を見て防災対策に何ができたのか、できるのか？

では、右の質問。深く考えずに“パッ”とお答えください。防災訓練に参加された老若男女に聞いたところ【小学生では半分】【子育て世代では7割】【シルバーでは、ほぼ全員】が「トイレがないのはツライ」という回答が得られました。

ところが、防災対策として家庭内の備蓄をお聞きすると、トイレ備蓄の方が優先のはずなのに、まずは、優先的に備蓄食料を準備していますとお答えいただきます。

想像してみてください。おしっこやうんちが“ガマン”できますか？

今回は、被災後の生活で何が優先かを考えて欲しいのです。

では、“トイレの備蓄って何すれば良いの？”と聞かれます。答えは簡単！**大きなビニール袋を多めに買っておくこと**です。できれば黒色の中身が見えないビニール袋です。それだけで、トイレ問題は解決します。しかも消費期限などありません。あとはトイレトーパーと新聞紙などの吸水材・凝固剤。それで解決できるなら、超簡単！！安心安全の在宅トイレ！意外と皆さん準備できていない、被災後の生活を守る**便利グッズ**です。

**質問** これから**3日間の食料**がない。  
これから**3日間のトイレ**がない。  
どちらが**ツライ**ですか？

**空腹の我慢と、排便の我慢**  
どちらが**苦痛**ですか？

ぜひ知って欲しい

## 校区の防災訓練

2024年（令和6年度）

自主防災会主催の防災訓練は、

実施 **51/52** 校区  
小学校  
校区中

自治会長さん、自主防災会長さん、防災リーダーさんのご尽力により、  
地域の防災意識を高める取り組みが進んでいます。

防災リーダーや防災士の試験を受けた、地域の自主防災会を引っ張っていく方が増えています。そういった皆さんのおかげで、地域の防災訓練は年々増加傾向にあります。

災害時には、「**自助と共助**」が重要となります。その上で、自治会などの地域活動を活性化させることは非常に重要となります。

コロナ禍以降、運動会やお祭り、行事など自治会での活動が復活傾向にありますが、昔のように地域のみんなが参加したイベントとまではならないようです。

顔を知れる機会も減少傾向にある中、共に地域のために、共に命と生活を守るために、立ち上がり、防災訓練を運営してくださる方々こそ、地域のボウサイマンと言われるべき方々だと思います。



### 本当の正義の味方は、地域のボウサイマン

自分と家族の事を考えて準備することを**自助**と言い、地域の安心安全のために、お互い様の精神でみんなのために活動することを**共助**と言われます。豊橋市内でも**公助**が機能しなくなる事を想定して、校区や町内のメンバーのみで防災訓練を実施されている地域が増えています。

防災訓練以外でも災害が発生したときには、率先して地域のために活動してくださると覚悟を決めて、自分や家族の準備はもちろんのこと、他の人を助けるんだ！と強い意志を持った方々こそ「**真のヒーロー**」であり、本当の意味での「**正義の味方**」であると考えます。

ボウサイマンZの3人と共に、**地域のボウサイマン**になって災害への準備を進めていきましょう。

新しい活動を紹介します  
情報募集

新しい取組や、  
おもしろい取組

防災会ニュースで紹介させていただきます。

豊橋市役所 防災危機管理課 TEL 51-3126

豊橋市防災キャラクター

「ボウサイマンZ」

応援よろしくお願いします！

